

熱画像検知式自動通報設備

デュアルカメラで実現

火災検知機能

監視カメラ機能

突発事象検知機能

自動通報機能

AA 等級、A 等級トンネルに最適

可視光カメラで煙を確認

赤外線カメラで煙の先を視認

POINT

赤外線カメラの映像を自動解析し、従来方式と遜色のない火災検知を行ないます。可視光カメラも内蔵しているため、CCTV と同様のトンネル坑内監視ができます。



可視+赤外
デュアルカメラ搭載



赤外線カメラと可視光カメラの双方を搭載しています。撮影した赤外線カメラの映像を自動解析し、火災検知を行ないます。さらに、火災が発生する前の停止車両、熱、煙などを検知することができます。これにより、従来方式と同等、あるいはより迅速な非常事態の把握が可能です。可視光カメラは一般的な HD カメラと同等の性能を持ち、CCTV の代替として使用することができます。



誤検知排除

太陽光による偶発的な局所的な高温

独自のアルゴリズムで火災以外の要因による高温車両等を排除し、誤検知を防ぎます。

- 火災検知信号、突発事象検知信号を防災受信盤へ自動出力
- 可視光カメラにより、CCTV の代替とすることが可能
- カメラ本体に処理装置が内蔵、省施工、省スペース化を実現
- 「道路トンネル非常用施設設置基準」自動通報設備の火災検知精度に対応

(0.5 m²火血火災、30 秒以内検知)

- 2022 年度現在、NETIS 登録 (KK-210075-A)